



取扱説明書 / Hiro Garden10

# ヒロガーデン®10



東都同業株式会社  
園芸事業部

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-6-1  
電話: 03-3566-0237  
<https://www.toto-vp.com/engei/>

この度は、ヒロガーデンをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
ヒロガーデンを組み立てる前や組み立て中は本書をお読みいただき、完成後も  
大切に保管されるようお願いいたします。

※組み立て作業は必ず2人以上で行ってください。



組み立ての  
動画はコチラ



## 【全景】



## 【ツマ面ドアあり】



## 【ツマ面ドアなし】



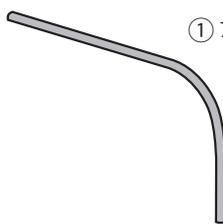
お客様でご用意ください。

- ・ハンマー ・ドライバー ・プライヤー ・スプリングカッター ・電動ドリル ・カッター ・ハサミ ・スコップ ・油性ペン
- ・メジャー ・スパナ ・脚立

部材一覧

パイプ

アーチ



① アーチパイプ Φ25×2,750mm 28本

② アーチタテパイプスエジ Φ25×1,350mm 28本

③ 先行穴あけパイプ Φ25×900mm 1本

奥行

④ 奥行パイプ両端用 Φ25×1,820mm 10本

⑤ 奥行パイプ中間用 Φ25×1,770mm 5本

⑥ 奥行パイプスエジ Φ25×1,820mm 10本

ツマ面

⑦ ツマ柱タテパイプ Φ25×1,025mm 2本 (ドアあり)

⑧ ツマ柱タテパイプ Φ25×1,295mm 4本 (ドアあり・ドアなし)

⑨ ツマ柱タテパイプ Φ25×1,495mm 4本 (ドアあり・ドアなし)

⑩ ツマ柱タテパイプスエジ Φ25×1,350mm 10本 (ドアあり・ドアなし)

⑪ 隙間防止パイプ Φ22×930mm 1本 (ドアあり)

巻き上げ

⑫ 巻き上げガイドパイプ Φ22×2,000mm 2本

⑬ 巻き上げパイプ (片楕円式) Φ22×1,850mm 2本

⑭ 巻き上げパイプ (両楕円式) Φ22×1,850mm 8本

ビニペット EX



⑮ 1,795mm 30本 (奥行き)

⑯ 1,170mm 6本 (ツマ面)

⑰ 1,735mm 8本 (ツマ面)

⑱ 1,100mm 4本 (側面)

⑲ 1,690mm 2本 (ツマ面)

ヒフクスプリング

⑳ 2,000mm 70本




フィルム

㉑ 屋根用 (立体加工) 360cm×913cm 1枚

㉒ ツマ用 (ドアあり) 150cm×250cm 2枚

㉓ ツマ用 (ドアなし) 150cm×540cm 1枚

㉔ スノ用 75cm×2,500cm 1枚

㉕ サイド用 (巻き上げ) 150cm×900cm 2枚

㉖ ドア用 135cm×200cm 1枚

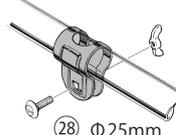
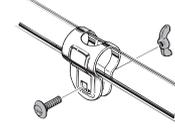
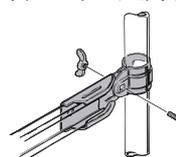
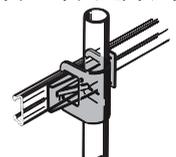
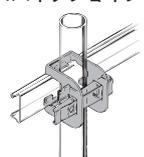
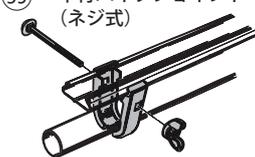
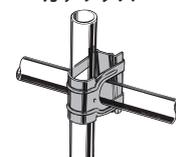
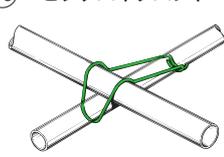
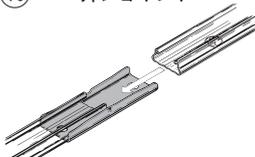
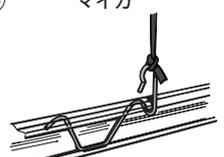


ME スライドドア

内容詳細 P7



部品

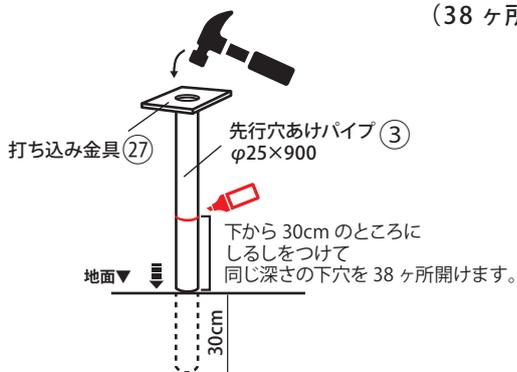
<p>㉗ 打ち込み金具</p>  <p>1個</p>	<p>ユニバーサルジョイント</p>  <p>㉘ Φ25mm 24個 ㉙ Φ28mm 2個</p>	<p>㉚ ボルト・蝶ナット</p>  <p>23個 (予備3個含む)</p>	<p>㉛ パイプコーナージョイント2</p>  <p>Φ25mm 32個</p>	<p>㉜ ドアパイプジョイント</p>  <p>Φ25mm 18個</p>
<p>㉝ ヒロパイプジョイント</p>  <p>Φ25mm 84個</p>	<p>㉞ 平行パイプジョイント (クサビ式)</p>  <p>Φ25mm 14個</p>	<p>㉟ 平行パイプジョイント (ネジ式)</p>  <p>Φ19-25mm 2個</p>	<p>㊱ カチックス</p>  <p>Φ25×25mm 24個</p>	<p>㊲ への字パイプ</p>  <p>Φ28mm 14個</p>
<p>㊳ ヒフクパイプバンド</p>  <p>Φ25×28mm 12個</p>	<p>㊴ ヒフクパイプバンド</p>  <p>Φ25×25mm 24個</p>	<p>㊵ 外ジョイント</p>  <p>28個</p>	<p>㊶ ビニペットネジ</p>  <p>M4×13 50個</p>	<p>㊷ らせん杭</p>  <p>620mm 8本</p>
<p>㊸ ドア組み立てボルト・ナット (予備)</p>  <p>M6 根角ボルト 2個 M6 ナット 2個</p>	<p>㊹ マイカ</p>  <p>28個</p>	<p>㊺ マイカ線</p>  <p>50m 1巻</p>	<p>㊻ パッカー</p>  <p>Φ22mm 20個</p>	<p>㊼ マキペット-S</p>  <p>2台</p>

# パイプの組み立て

## 1 アーチパイプを取り付けます。

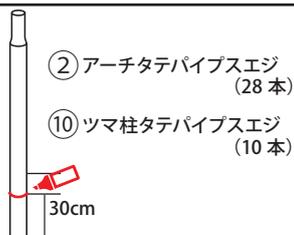
### 1. 先行穴あけパイプで下穴を開けます。

(38ヶ所)

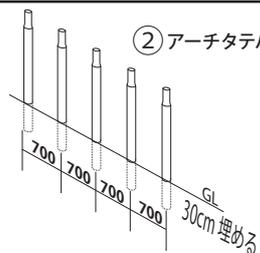


**ポイント** ▶ パイプの下穴は、まっすぐ等間隔になるように開けてください。

### 2. アーチタテパイプスエジとツマ面タテパイプに地面に埋める部分のしるしをつけます。



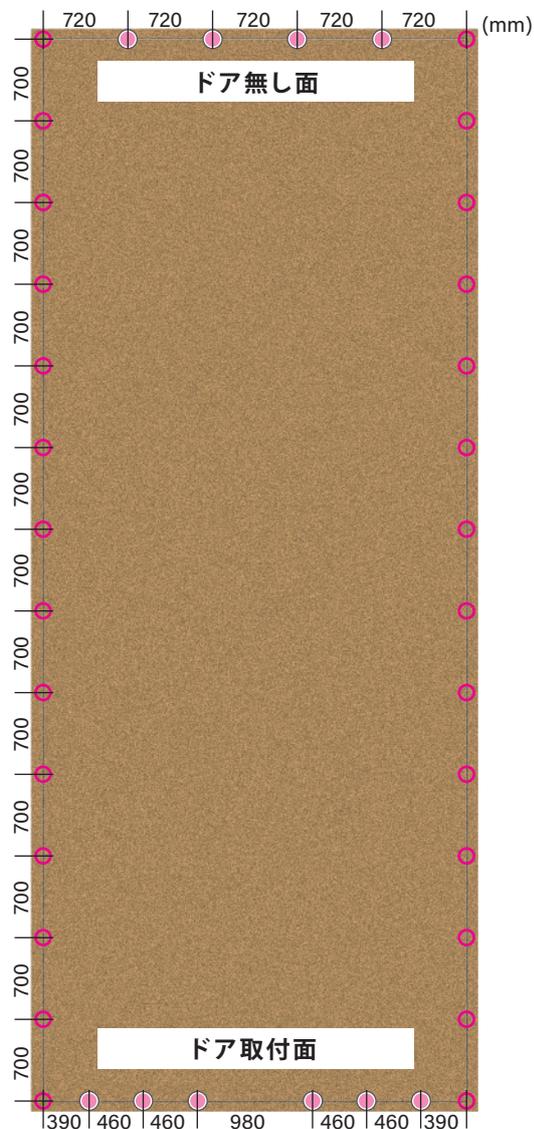
### 3. アーチタテパイプスエジを下穴(右図○)に差し込みます。



### 【パイプ下穴位置図】

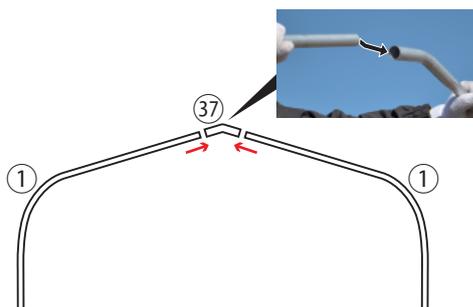
90° 四隅は必ず直角に!

○アーチタテパイプ(2) ●ツマ柱タテパイプ(10)

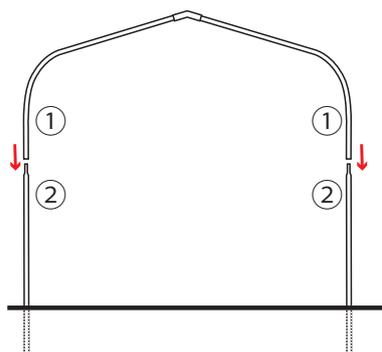


### 4. アーチパイプを組み立てます。

への字パイプ(37)でアーチパイプ(1)をつなぎます。



アーチタテパイプスエジ(2) にアーチパイプ(1) を差し込みます。



# パイプの組み立て

## 2 奥行用のパイプとビニペット EX を用意します。

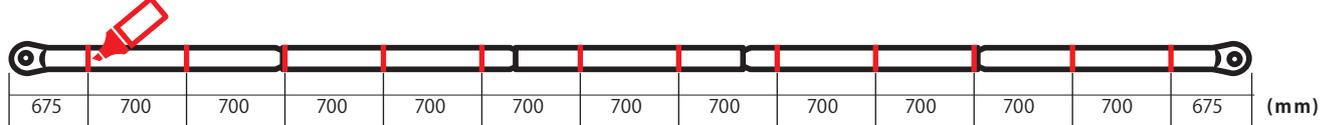
### 1. 奥行パイプ○をつなぎます。(5本用意します。)

スエージ部分を奥まで差し込んでください。



### 2.1. でつないだ奥行パイプ○にアーチパイプを取り付ける位置のしるしをつけます。

メジャーで計り、マジックでしるしをつけてください。



### 3. 奥行用ビニペット EX を外ジョイントでつなぎます。(6本用意します。)

ビニペット EX (15) を外ジョイント (40) に差し込んで接続してください。(1本につき4箇所)

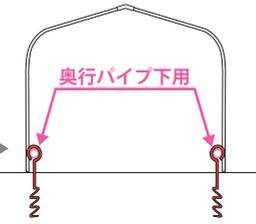


### 4. 奥行パイプ○下用 (2本) にらせん杭をそれぞれ4本通します。

アーチパイプに取り付ける前に奥行パイプ下用(2本)にらせん杭(42)を通しておきます。



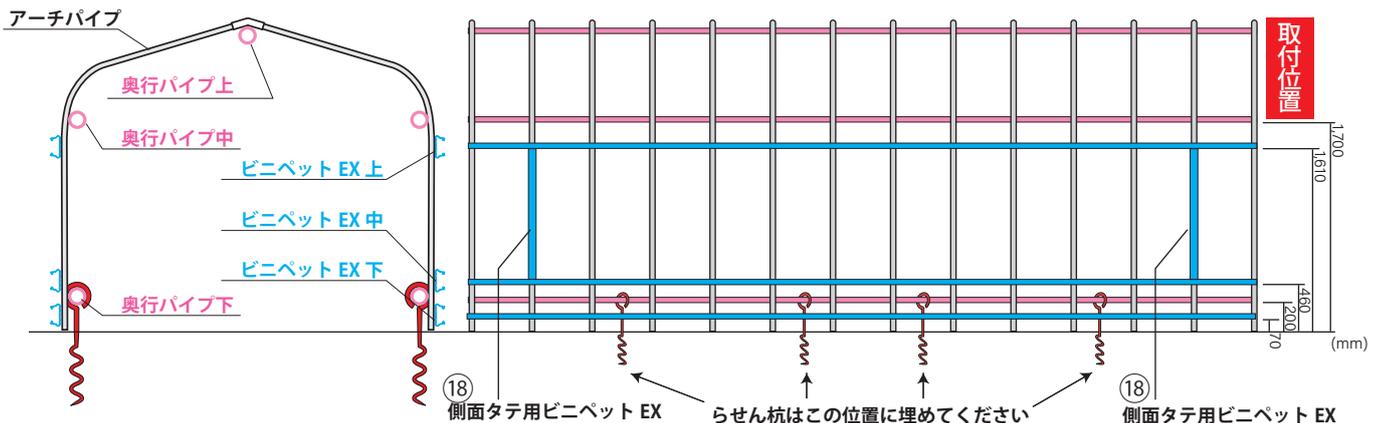
ここに使います



奥行パイプをアーチパイプに取り付けた後、らせん杭は地中に埋めるので、取付位置にはあらかじめ穴(深さ約 50cm)を掘っておいてください。

※穴位置は下図参照

## 取り付けイメージ



パイプの組み立て

**3** 奥行パイプ、ビニペット EX、側面タテ用ビニペット EX をアーチパイプに取り付けます。

**1.** 奥行パイプ○をアーチパイプに取り付けます。(位置は P4 取り付けイメージ参照)

奥行パイプ下→奥行パイプ中→奥行パイプ上の順に取り付けてください。

取り付ける際、奥行パイプのしるし(2-2)がアーチパイプの中心になる位置に固定してください。

**2.** らせん杭を地中に埋めます。

2-4で開けた穴にらせん杭を埋め、水をかけながら、しっかり埋め固めます。

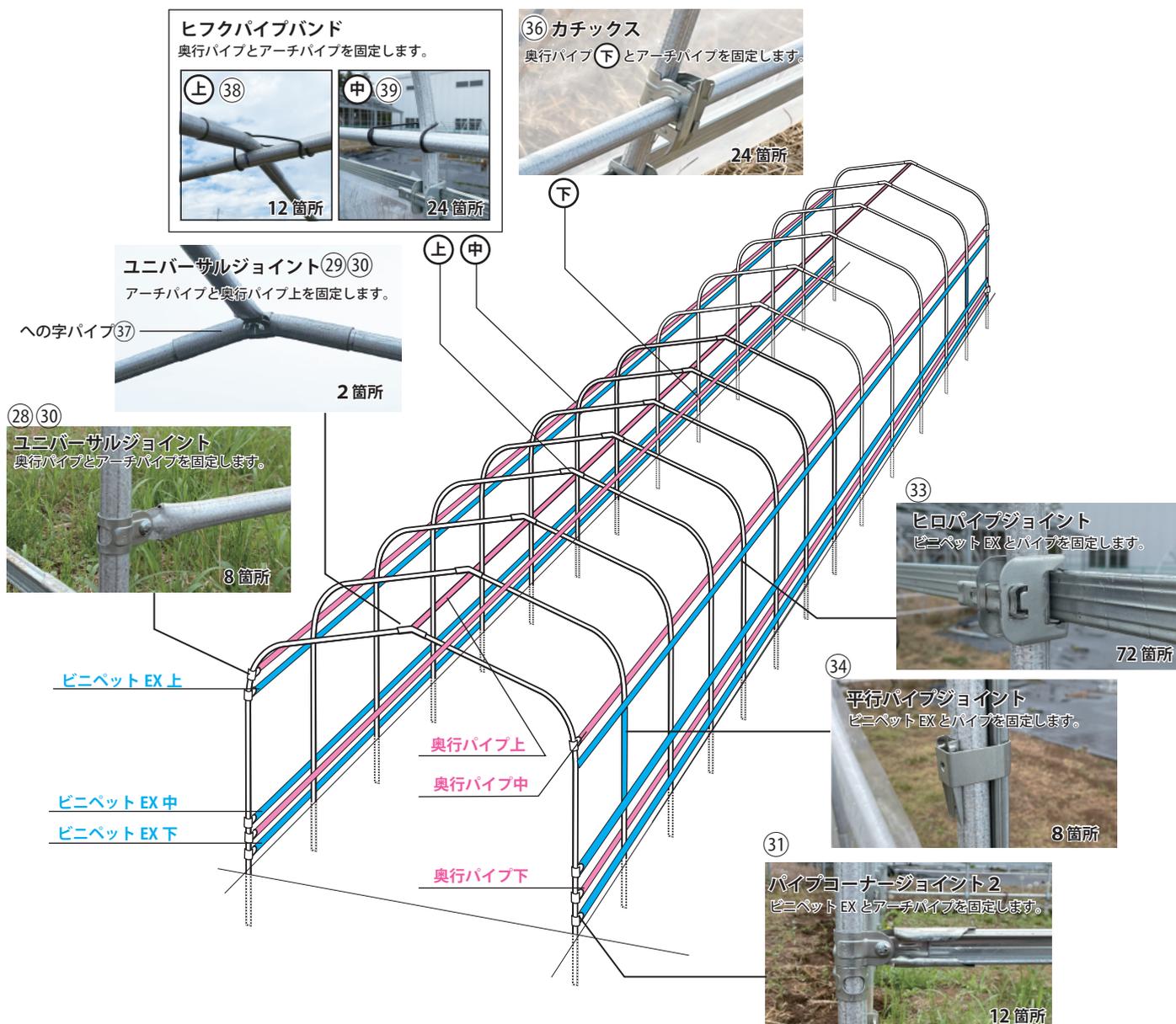


**3.** 奥行用ビニペット EX をアーチパイプに取り付けます。

ビニペット EX をヒロパイプジョイント(33)で固定してください。

**4.** 側面タテ用ビニペット EX をアーチパイプに取り付けます。(位置は P4 取り付けイメージ参照)

側面タテ用ビニペット EX(1,100mm)(18)を4箇所に取り付けます。平行パイプジョイント(34)で取り付けます(1本につき2箇所)。

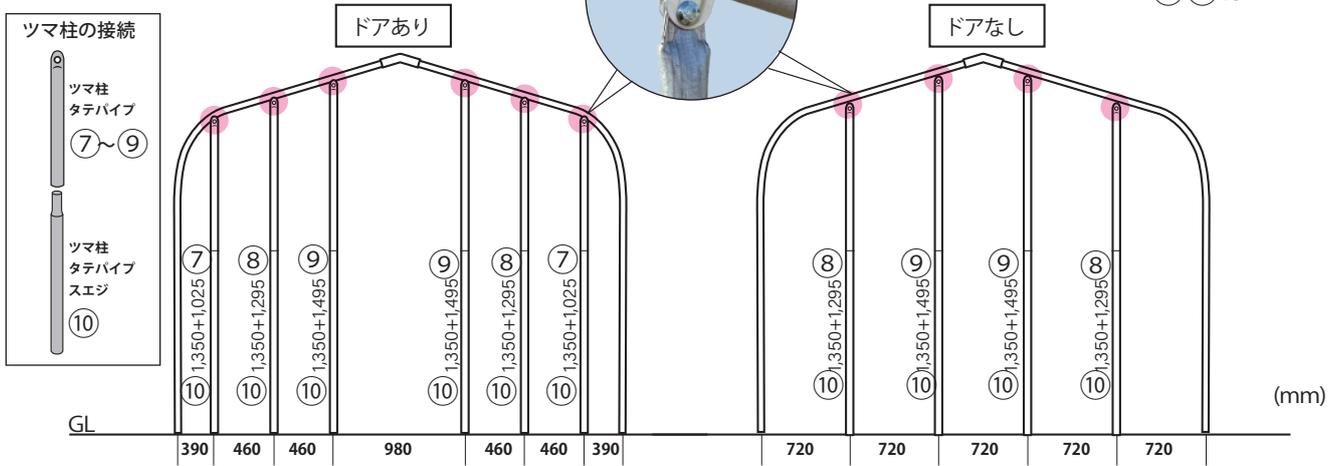


## ツマ面の組み立て

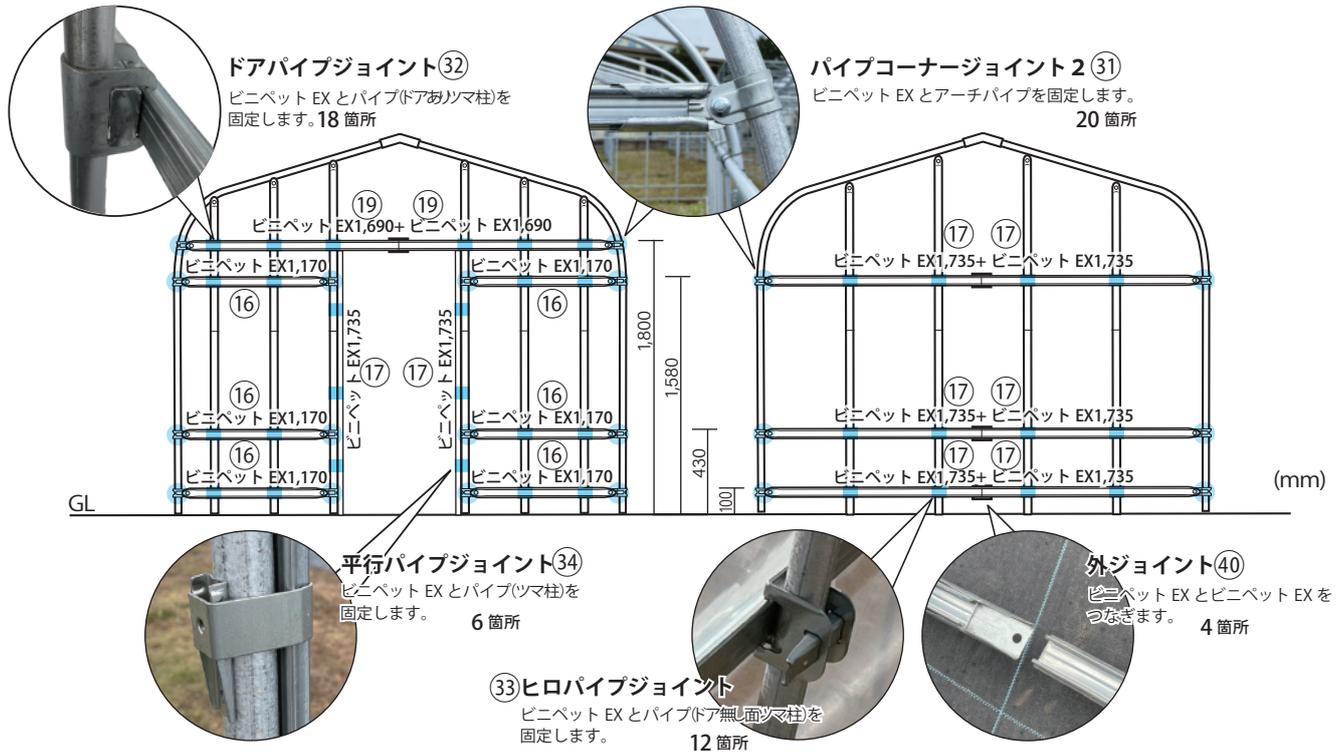
### 4 ツマ柱を固定します。

ツマ柱タテパイプスエジとツマ柱タテパイプを接続し、下穴に差し込みます。

ユニバーサルジョイント 25 用でアーチパイプに固定します。蝶ネジはハウスの内側で止めます。 (28)(30)10箇所

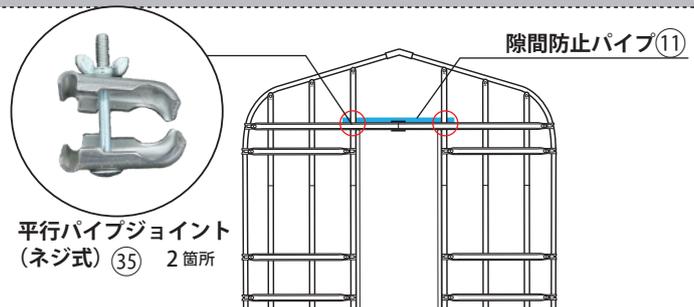


### 5 ツマ面にビニペット EX を取り付けます。



### 6 隙間防止を取り付けます。

隙間防止パイプ(11)をビニペット EX(19)に取り付けます。

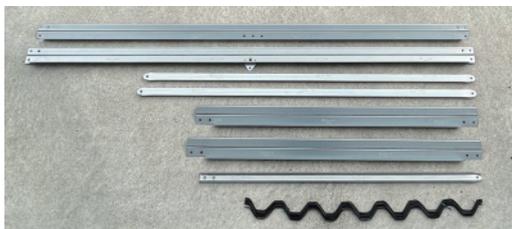


ドアの取り付け

7 ME スライドドアを組み立てます。

ME スライドドア組み立て部品

【ドア枠】



- タテ棧 2本
- ナナメ棧 2本 (ピニベット EX)
- ヨコ棧 (上下) 2本
- ヨコ棧 (中) 1本 (ピニベット EX)
- ヒフスプリング 12本

【ドア組み立て用部品】

- M6 根角ボルト
  - M6 ナット
- 各 14個

【ドア取っ手】

- M8 ナット

【ドア取付部品】

- ME ドア戸車金具 2個 戸車 2個
- ME ドア振止金具 4個

【パイプレール留め金具】

- 6個

【ユニバーサルジョイント】

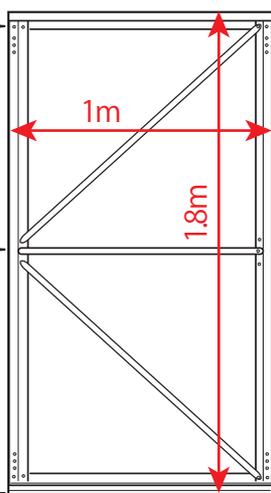
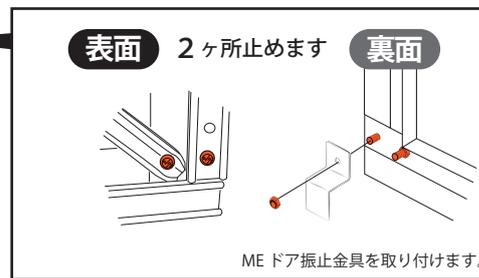
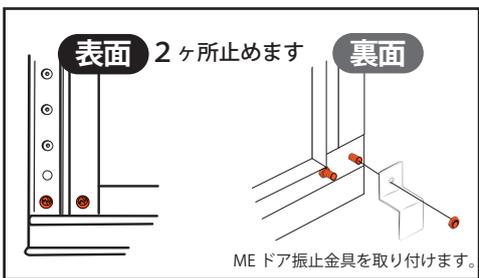
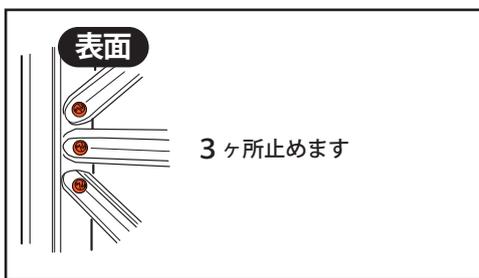
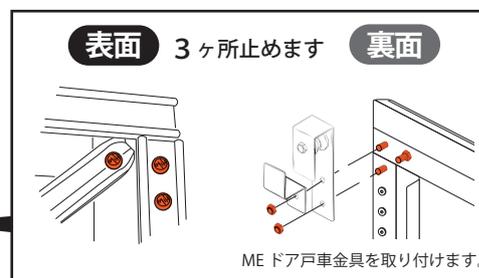
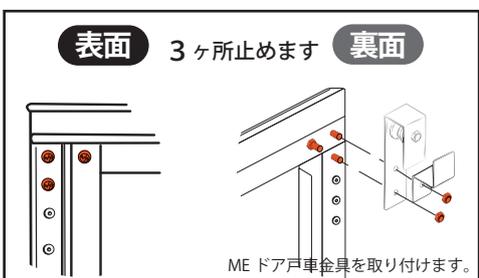
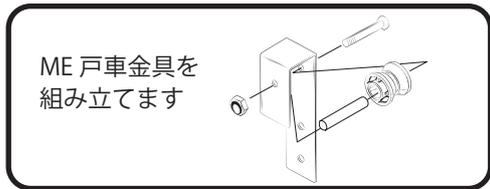
- 22用 12個
- 19用 6個
- M6 根角ボルト
- M6 ナット

【パイプレール】

- Φ22mm 2m
- 2本

※ユニバーサルジョイントは、ツマ柱のサイズによって以下の個数を使用しません。  
ツマ柱Φ22の場合 19用が6個 ツマ柱Φ19の場合 22用が6個

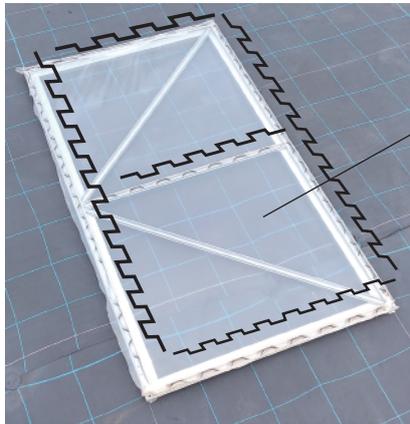
ドアを M6 根角ボルトと M6 ナットで組み立てます。  
ドア枠の上角には ME ドア戸車金具と ME ドア振止金具を取り付けます。  
ドア枠の下角には ME ドア振止金具を取り付けます。



ドアの取り付け

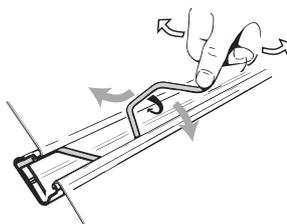
8 ドアにフィルムを展張します。

ヒフクスプリングでフィルムを止め、枠の縁に合わせて切り取ります。



③5 135cm×200cm ドア用フィルム

※フィルムには表と裏が有ります。ハウスの外側からフィルムの文字が読めるように展張してください。

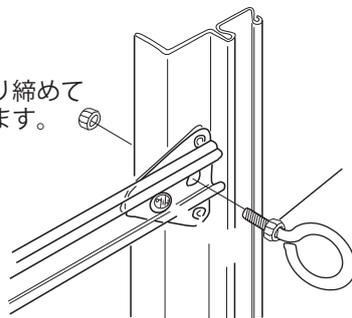


フィルムの止め方

フィルム止めビニペット EX の溝にヒフクスプリングでフィルムを止めます。ヒフクスプリングは左右(上下)に軽く振るよう動かして入れていきます。

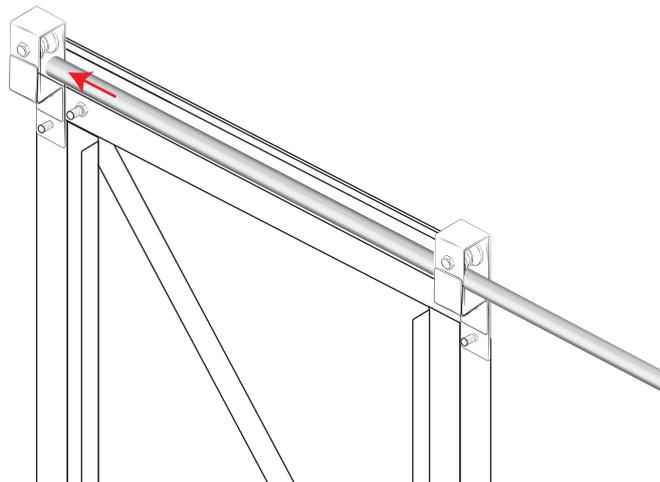
9 ドアに取手を取り付けます。

2. ナットをしっかり締めて取手を取り付けます。



1. 1番奥まで締めます。

10 パイプレール上をドアの ME 戸車金具に通します。



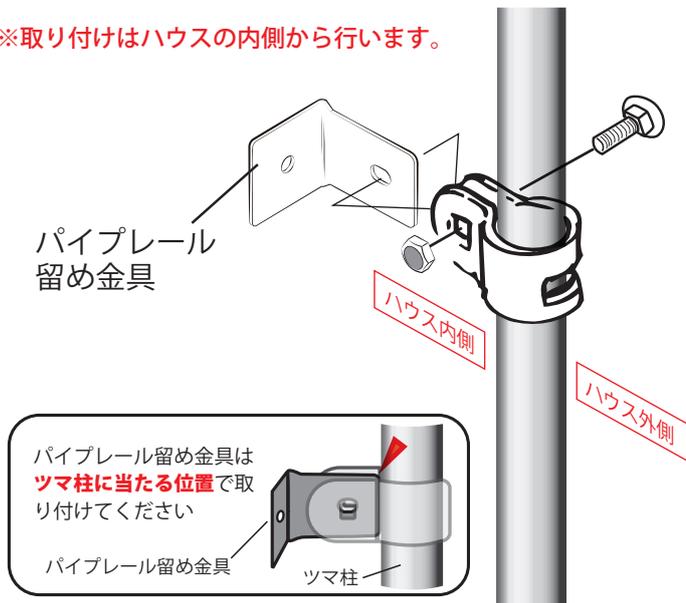
# ドアの取り付け

## 11 ドアをツマ面に取り付けます。

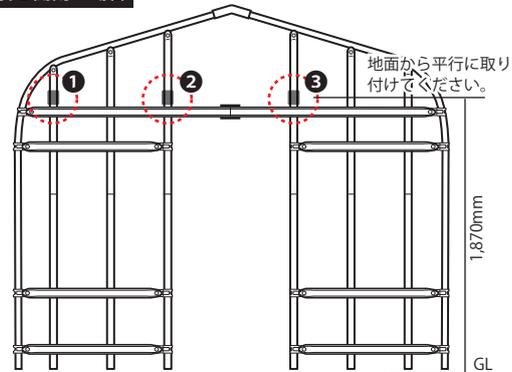
### 1. パイプレール上金具を取り付けます。

ドアの開閉の向きに合わせてパイプレール留め金具をツマ柱に取り付けてください。

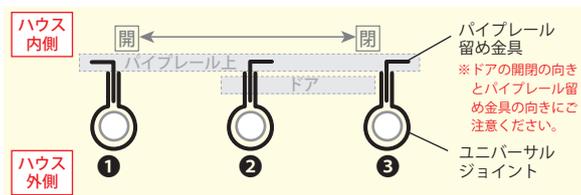
※取り付けはハウスの内側から行います。



左引き開閉の場合



(上図はハウス正面より)

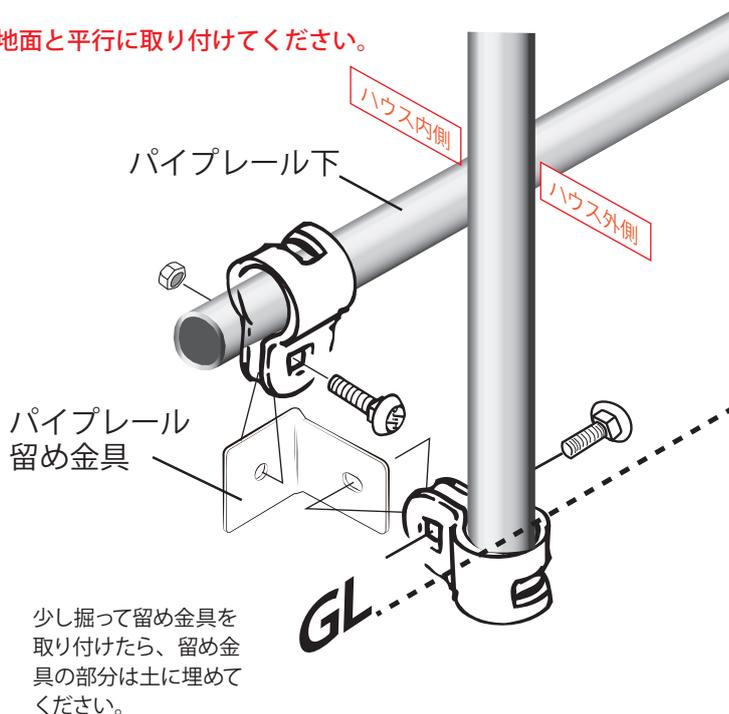


(右引きの場合は②の止め金具の向きを逆にしてください。)

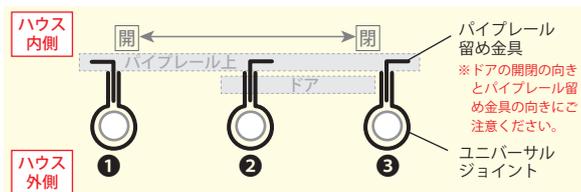
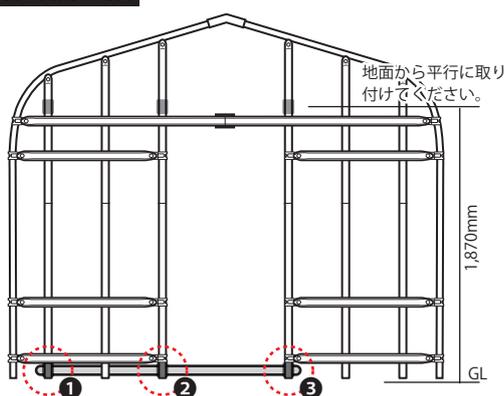
### 2. パイプレール下を取り付けます。

ドアの開閉の向きに合わせてパイプレール留め金具をツマ柱に取り付けてください。  
そこにパイプレール下を取り付けてください。

※地面と平行に取り付けてください。



左引き開閉の場合



(右引きの場合は②の止め金具の向きを逆にしてください。)

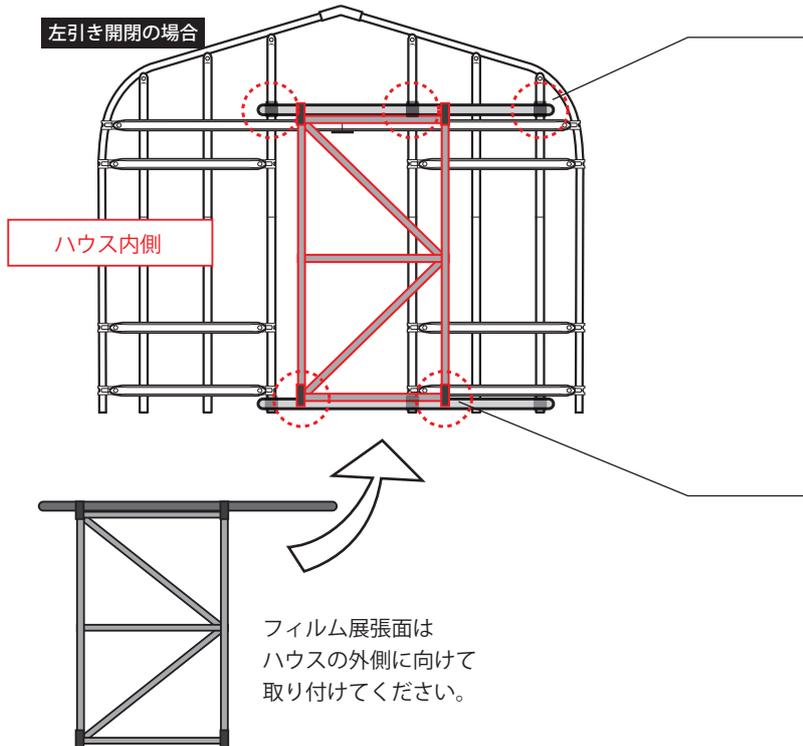
※ツマ柱（ドア開口部）の間隔は 985mm まで対応です。  
※部品を取り付ける前に 15cm くらいの深さの穴を掘っておいて下さい。

ドアの取り付け

12 ドアをツマ面に取り付けます。

1. 取り付ける位置を決めます。

10 でパイプレールを通したままドアをハウス内側から合わせます。  
 ドア下部の位置を決めたら、ドア上部の位置を決めます。



パイプレール上の位置を合わせます。  
 パイプレール留め金具とユニバーサルジョイントの穴位置を重ね合わせます。



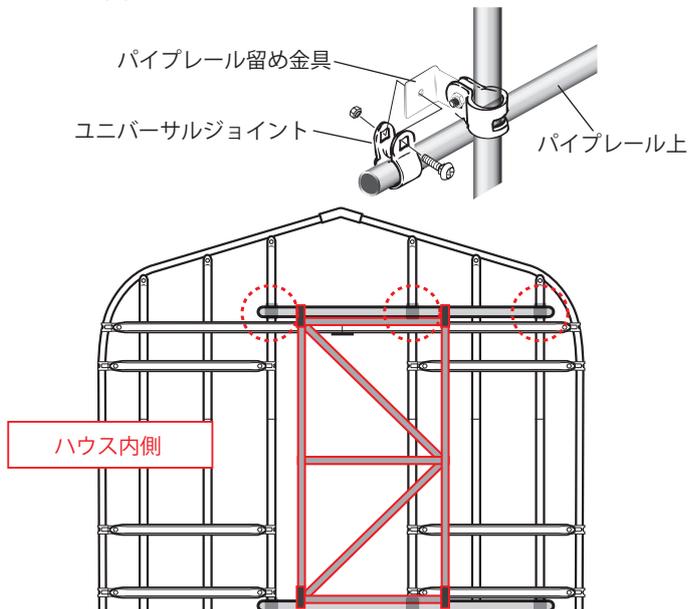
パイプレール下の位置を確認します。  
 振れ止め金具がパイプレール下にかかるくらいの位置に合わせてください。



パイプレール下の位置を合わせたときにパイプレール上の位置が合わない場合は、パイプレール留め金具の位置を調整してください。

2. パイプレール（ドア）を固定します。

ユニバーサルジョイントでパイプレール止め金具を挟み、ボルトで固定してください。



フィルムの展張

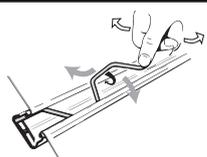
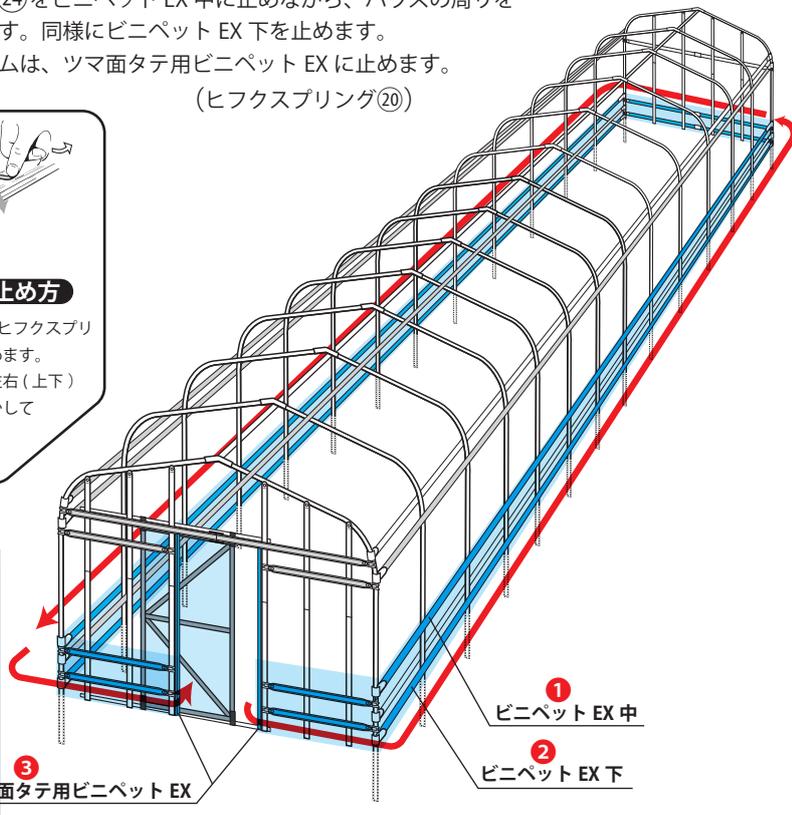
13 ハウスにフィルムを展張します。

1. スソ用フィルムを展張します。

スソ用フィルム(24)をビネット EX 中に止めながら、ハウスの周りをぐるりと止めます。同様にビネット EX 下を止めます。  
ドア部のフィルムは、ツマ面タテ用ビネット EX に止めます。  
(ヒフクスプリング(20))

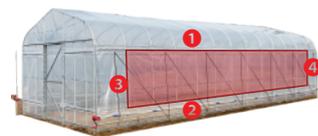
**フィルムの止め方**

ビネット EX の溝にヒフクスプリングでフィルムを止めます。ヒフクスプリングは左右(上下)に軽く振るように動かして入れていきます。

防虫ネットの展張方法

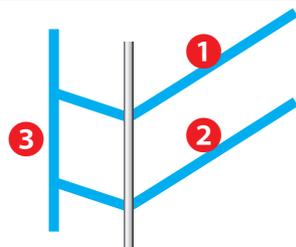
注) 防虫ネットはフィルムを張る前に張ってください。



参考) 1→2→3→4の順に止めると綺麗に張れます。

※本セットには含まれておりません。お客様でご用意ください。

フィルムを止める順序



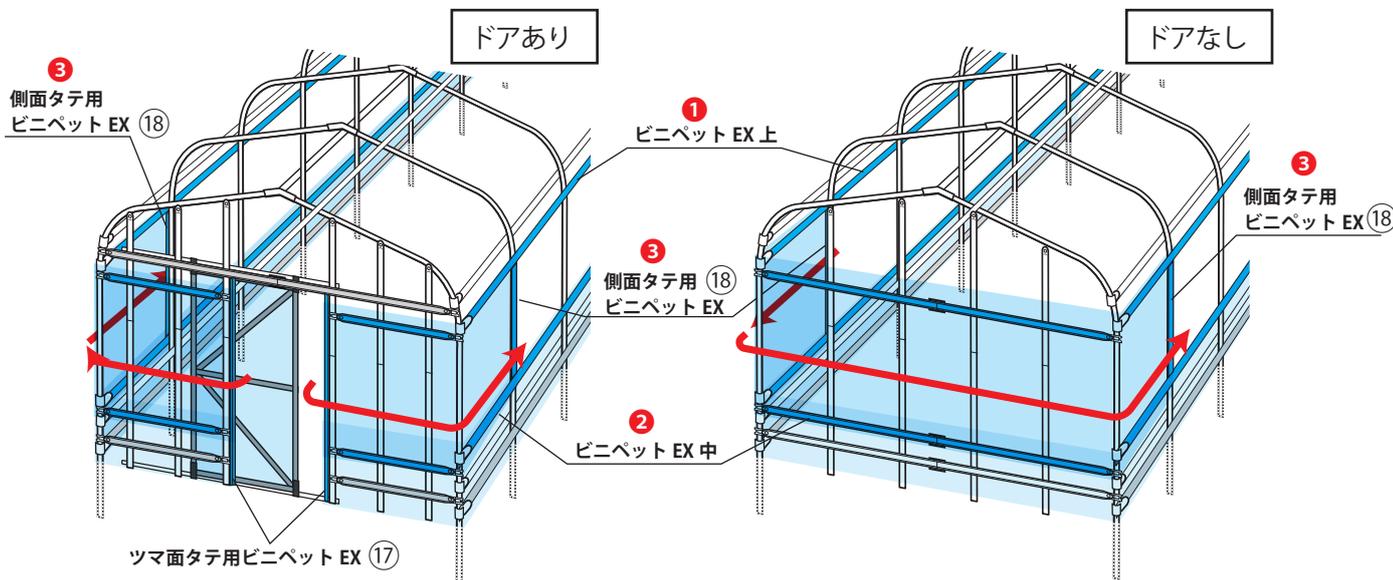
- 1 フィルムは横向き止め (上部)
- 2 フィルムは横向き止め (下部)
- 3 フィルムは縦向き止め

の順で止めていくときれいに展張できます。

2. ツマ用フィルムを展張します。

ツマ用フィルム(22)をビネット EX 上に止めます。次にビネット EX 中を止めます。ドア部のフィルムは、ツマ面タテ用ビネット EX に止めます。

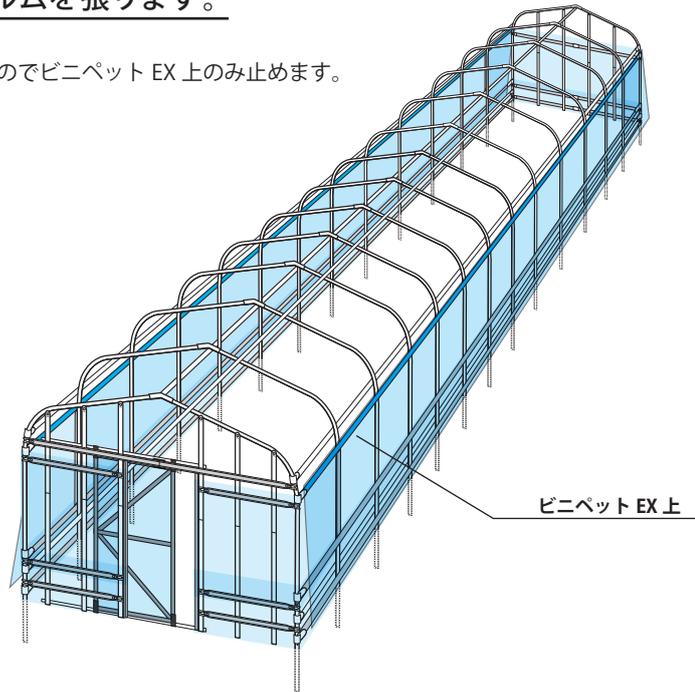
ツマ用フィルム(23)をビネット EX 上に止めます。次にビネット EX 中を止めます。側面タテ用ビネット EX を止めます。



## フィルムの展張

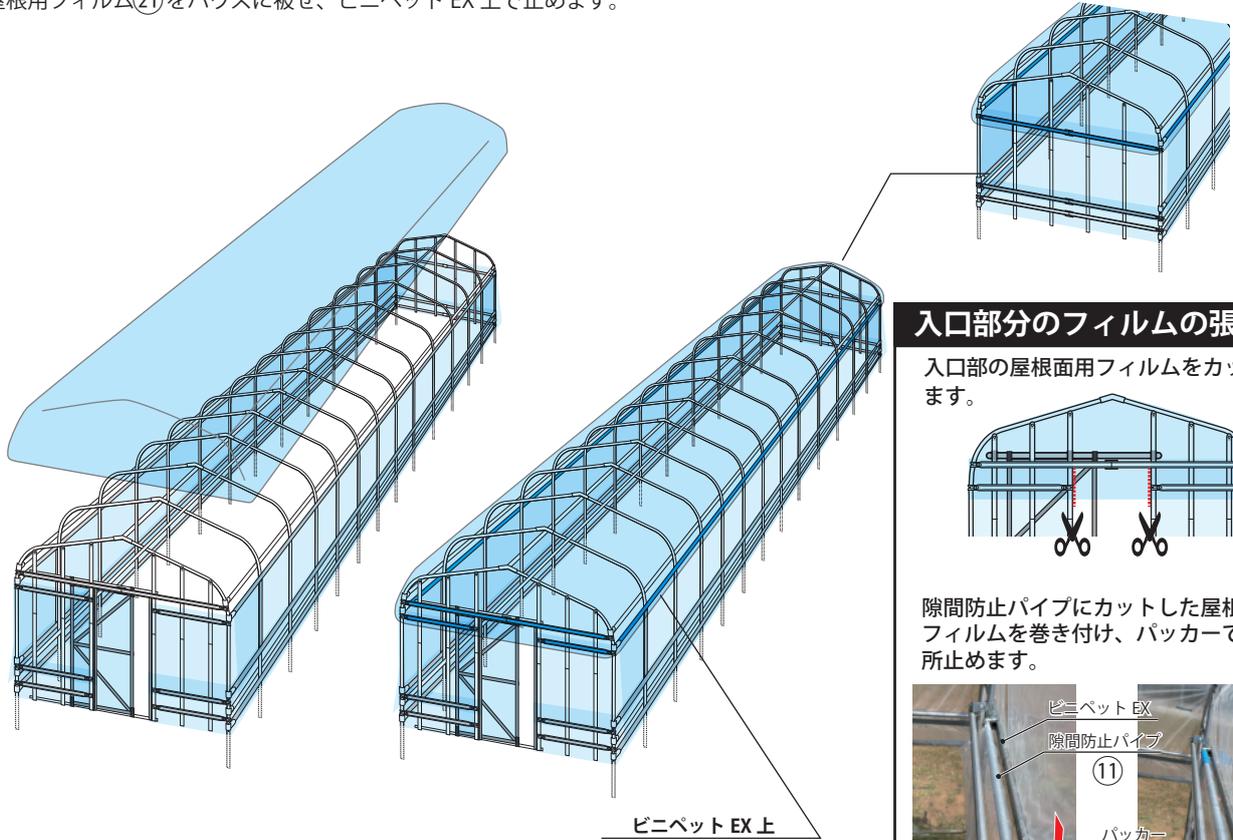
### 3. サイド用(巻上げ) フィルムを張ります。

サイド用フィルム(25)は巻き上げるのでビニペット EX 上のみ止めます。



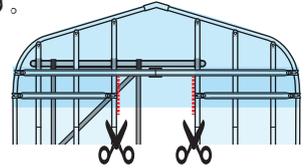
### 4. 屋根用フィルムを張ります。

屋根用フィルム(21)をハウスに被せ、ビニペット EX 上で止めます。

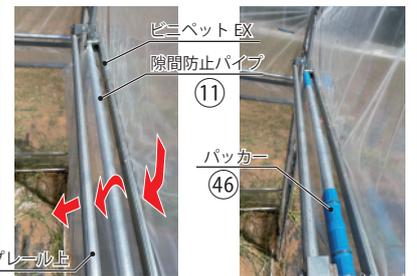


#### 入口部分のフィルムの張り方

入口部の屋根面用フィルムをカットします。



隙間防止パイプにカットした屋根面用フィルムを巻き付け、パッカーで2箇所止めます。

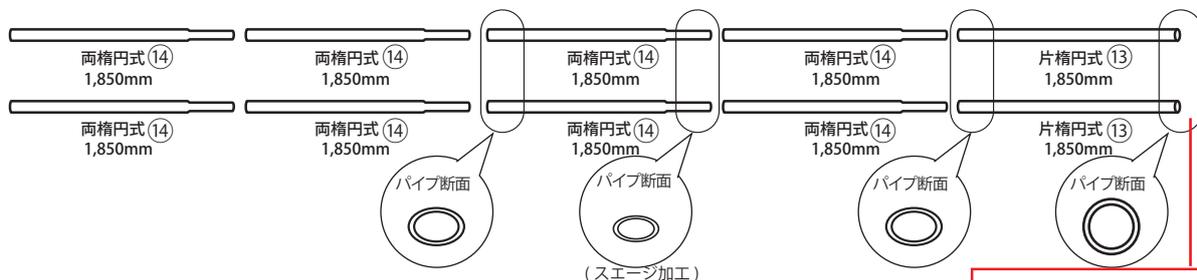


巻上げ換気の取り付け

14 巻上げ換気装置（マキペット）を取り付けます。

1. 巻上げパイプを組み立てます。

巻上げパイプ（両楕円式）⑭と巻上げパイプ（片楕円式）⑬をつなぎます。



マキペットはパイプが○の方に取り付けます。フィルムに取り付ける際はご注意ください。

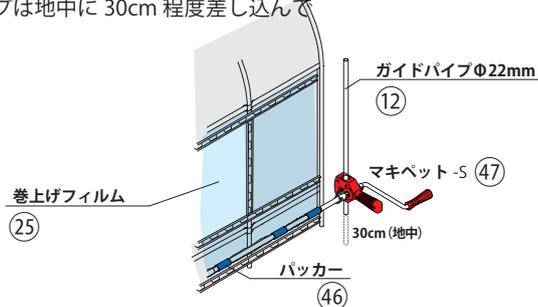
2. 巻上げパイプを巻上げフィルムに取り付けます。

1で組み立てた巻上げパイプにサイド用（巻上げ）フィルムを巻きつけ、パッカー④⑥で固定します。  
 ※先端にマキペット（巻上げ機）を取り付けるので巻上げパイプがハウスよりも前に出るように取り付けてください。  
 ※パッカー④⑥は片側9個使用します。

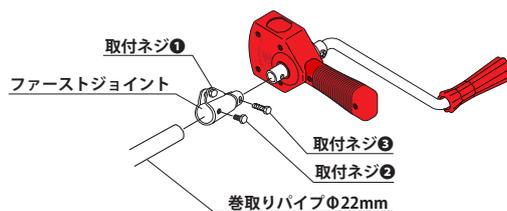


3. マキペット-S を取り付けます。

2のパイプの先端にマキペット④⑦を取り付け、ガイドパイプ⑫を設置します。  
 ガイドパイプは地中に30cm程度差し込んでください。

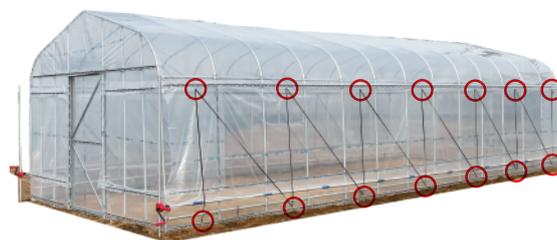


ファーストジョイントに巻取りパイプを差し込み取付ネジ①②で固定します。  
 取付ネジ③で本体に取り付けます。  
 ハンドルを取り付けます。  
 ※取付ネジの閉めすぎにご注意ください。



4. マイカ線を張ります。

ビニペット EX にマイカ④④を取り付け、マイカ線④⑤を張ります。  
 マイカ線が巻取りパイプのバタつきを押さえます。



# ヒロガーデン®を 安全に正しくお使いいただくために！

商品を組み立てる前に、本書をよくお読みいただき、十分ご理解のうえ、正しくお使いください。  
※この取扱説明書は、お読みになった後も大切に保管してください。

- ◆ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ◆表示の意味は次のとおりです。



**注意** 誤った取扱をしたとき、人がケガをしたり、物的損害が想定される内容を示します。



## 注意

1. 取付部品で使用するクサビは、必ず根元までしっかり打ち込んでください。
2. 取付部品で使用するボルトやナットは、緩みがなくなるまでしっかり締め込んでください。
3. 外ジョイントやパイプジョイント等、ジョイント部品は、ビニペットやパイプを奥までしっかり差し込んでください。
4. 作業をする際は、保護帽や軍手を着用してください。ケガをする危険性があります。  
また、クサビを外す際は、クサビが飛散する恐れがありますので、まわりに人がいないことを確認してから取り外してください。
5. フィルムを止める際は必ず保護眼鏡を装着してください。スプリングの先端でケガをする恐れがあります。
6. ハウス本体には乗らないでください。フックバンドや端末フック等、線材製品で組み立てられたパイプハウスは、重さで外れることがあります。
7. 風が強い場所や崖など、危険と思われる場所には設置しないでください。
8. 台風・強風・降雪などが予想される際には、あらかじめフィルムを外してください。ハウス本体が飛ばされたり、崩壊する可能性があります。
9. らせん杭は、パイプに通し、抜けたり緩んだりしないように、土を踏み固めるなどしてしっかり埋め固めてください。
10. 必ず大人2人以上で施工を行ってください。

## メンテナンス（保持管理）について

1. らせん杭やボルト・ナット、クサビに緩みがないか、定期的を確認してください。  
ハウスの強度が落ちたり、壊れる可能性があります。
2. フィルムに穴が空いてないか確認してください。穴が空いている場合は補修、または交換をしてください。  
フィルムに穴が空いていると風が吹き込み、ハウスが飛ばされる可能性があります。
3. 雪が屋根に積もってしまったら、ハウスに入らないでください。  
雪の重さで倒壊する恐れがあります。雪下ろしをしてください。

## 免責事項

以下の場合、人的また物的損害が発生しても、当社は責任を負うことはできません。あらかじめご了承のうえ、お取り扱いには十分にご注意ください。

- ・注意事項が守られなかったとき
- ・取り付けに不備があったとき
- ・使用制限が守られなかったとき
- ・火災、風水害、落雷、及びその他の自然災害によるとき
- ・取扱説明書どおりに組み立てを行わなかったとき